

2026年1月24日（第2版）

「心房細動患者におけるカテーテルアブレーション治療前の包括的画像診断と治療後の心房容積減少（逆リモデリング）の関連、および予後に関する観察研究」（研究番号：自 021-0072）に参加された患者さんへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 心房細動患者におけるカテーテルアブレーション治療時の左房電位マッピングの定量的評価に関する観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院循環器内科・講師 甲谷 太郎

[研究の目的]

本研究の目的は、心房細動アブレーション時の左房電位マッピングを CARTONET®解析を行い、臨床転帰の改善や手技向上との関連性を検討することとする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年1月から2025年12月31日までの間に心房細動アブレーション手術を受けられた方で、「心房細動患者におけるカテーテルアブレーション治療前の包括的画像診断と治療後の心房容積減少（逆リモデリング）の関連、および予後に関する観察研究」（研究番号：自 021-0072^{*}）に参加した方

※自 021-0072 とは心房細動に対するカテーテルアブレーション手術を受けた後の予後に関する観察を行なっている研究です。

○利用する情報

* 2028年3月31日までの情報を利用します。

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、心房細動アブレーション手術時中の心内電位記録

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年8月頃)～2031年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院循環器内科 担当医師 川崎 祐寛

電話 011-706-6973